

帝京大学教職大学院 夏季公開講座/教職研究科フォーラム

帝京大学大学院教職研究科では、日常的な教育活動に加え、年に数回、教員の方を中心に、多くの一般の方々を迎え、ともに学ぶ場をつくっております。

●夏季公開講座

2025 帝京大学大学院
**教職研究科
公開講座**

帝京大学大学院教職研究科の公開講座を実施します。研究科所属の教員による、4つの講座が構成されています。研究や実践の成果を広く公開し、参加者の皆様とともにこれからの教育について考えたり、参加者の方々自身の、今後の実践のヒントになるものをご提供する機会としたいと考えております。是非ご参加ください。

<当日の予定と各講座>

前半 13:00 14:30	① 学校におけるICT活用 (特別支援教育を含む) ：黒川 雄二(本研究科准教授)	② よりよい生き方を旨とする道徳教育 ～一人一人のWell-beingを求めて～ ：藤澤 美智子(本研究科教授)
後半 14:50 16:20	③ いじめ問題の解決へ向けて ～保護者との連携の視点から～ ：建部 豊(本研究科教授)	④ 教師の学びとリフレクション ～成長につながる振り返りと～ ：町支 大祐(本研究科准教授)

※講座終了後に、希望者を対象とした、教職研究科(教職大学院)の説明会も行います

8/25(月) 13:00 - 16:20
場所 帝京大学八王子キャンパス
(東京都八王子市大塚359)
会場 ソラティオスクエア4階
S420,S421教室
会費 無料
対象 主に教職員の方
(教育行政関係者・教職課程の学生等含む)
定員 各講座100名

申し込みはこちら
(<https://x.gd/UA4dv>)より、申し込みをお願いします。
各講座で定員(100名)に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

お問い合わせ(帝京大学八王子キャンパス教務課教職研究科担当)
電話：042-678-3300 メール：kyoshoku@main.teikyo-u.ac.jp

●教職研究科フォーラム：子どもを見つめて

第16回 帝京大学教職大学院フォーラム
～子どもを見つめて～

『個別最適な学び』を問い直す
—「指導の個別化」と「学習の個性化」をどう両立させるか—

12/7(土) 13:00～16:55/受付12:30～
帝京大学八王子キャンパス
小ホール(ソラティオスクエア地下2階)

参加申込方法
右の2次元バーコードを読み込んで、フォームからお申込みください。
申込締切
2024年12月1日(日)

本テーマの趣旨

先行き不透明な「予測困難な時代」を生きていく子供たちに育てたい資質・能力、それは、自ら豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることである。令和3年中教審答申はその力を育むために「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」を実現することにあると示している。本フォーラムでは「個別最適な学び」の実践者との交流を通して、自ら学ぶ「自立した学習者」を育てることについて会場の皆さんと学びたい。

【教職研究科大学院生の発表】
「個別最適な学びとは」

【実践報告】
東京都多摩地区教育推進委員会の実践から
嶺井 勇哉 氏
(東京都多摩教育事務所 指導主事)
帝京大学小中学校の実践から
石井 卓之 氏
(帝京大学小学校 校長
帝京大学教職大学院准教授)
府中市立若松小中学校の実践から
小林 力 氏
(調布市教育委員会教育部 副参事
本教職大学院修了生)
立川市立第八小中学校の実践から
田部井 淳 氏
(立川市立第八小学校 主幹教諭
本教職大学院修了生)

【パネルディスカッション】
パネリスト
教育行政
嶺井 勇哉 氏
小学校現場 私立学校
石井 卓之 氏
小学校現場 公立学校
小林 力 氏
小学校現場 公立学校
田部井 淳 氏
コーディネーター
杉山 正宏 (帝京大学教職研究科教授)

【問い合わせ先】
帝京大学 八王子キャンパス
教務課 教職大学院担当
〒192-0395 東京都八王子市大塚359
Tel 042-678-3300
Mail kyoshoku@main.teikyo-u.ac.jp

※〈参考〉
2024年度